

製品名: FOXC1 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe87765

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:20-1:50,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:57 kDa; Observed MW:75 kDa

抗原情報

遺伝子名	FOXC1
別名	ARA; IGDA; IHG1; ASGD3; FKHL7; IRID1; RIEG3; FREAC3; FREAC-3
遺伝子 ID	2296
SwissProt ID	Q12948
免疫原	ヒト FOXC1 の合成ペプチド

背景

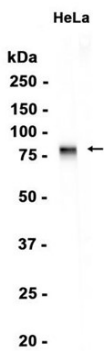
この遺伝子は、明確な DNA 結合フォークヘッドドメインを特徴とするフォークヘッド転写因子ファミリーに属します。この遺伝子の

具体的な機能は未だ解明されていませんが、胚発生および眼球発生の調節に関与することが示されています。この遺伝子の変異は、原発性先天性緑内障、常染色体優性虹彩形成異常、アクセンフェルト・リーガー異常など、様々な緑内障の表現型を引き起こします。[RefSeq 提供、2008年7月]

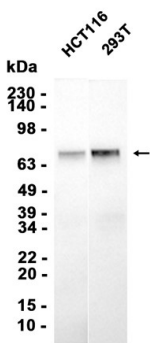
研究分野

-

画像データ



FOXC1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。



AMRe87765 を 1:1000 で使用して HCT116、293T 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。